

テクノロジーの使用に責任を持つ

セクション1 テクノロジーの使用時間を賢く使う

教義と聖約で、主は「熱心に……携わ〔る〕」「無駄に過ご〔す〕」という言葉を用いておられます。

- これらの言葉は何を意味すると思いますか。

次の聖句を読み、熱心に携わることで、無駄に過ごすことについて主が教えておられることについて深く考えてください：教義と聖約58：27-28；60：13；68：31；75：3。

- 救い主の教えを要約すると、どうなりますか。

(幾つかの真理の中から、次のようなことを見つけるとよいでしょう：主はわたしたちが善を行うことに熱心に携わり、無駄に過ごさないように望んでおられる。)

- テクノロジーを無駄に使用しているかどうかは、どのようにすれば分かりますか。

次の言葉を研究し、テクノロジーを賢く使うことについての洞察を見つけてください。

十二使徒定員会のデビッド・A・ベドナー長老は、次のように教えています。



「未熟で良識に欠けている〔人〕は莫大な時間をテレビゲームやインターネット上のチャットなどに費やし、やがて現実の世界よりもコンピューターの世界を優先し始めるかもしれません。最初のうちはこのようなことに時間を費やしてもさして弊害がないように見えるかもしれませんが。忙しいスケジュールに追いつめられる毎日の中で、少しの息抜きは必要だと言って正当化するのです。しかし、人づきあいの技術を磨く機会や、ともに泣いたり笑ったりする大切な機会、永続する心の深いきずなを築く機会が失われてしまいます。一見無害に見える娯楽も、度が過ぎると人はそのとりこになってしまうことがあるのです。」
(デビッド・A・ベドナー「現在のことをありのままに」『リアホナ』2010年6月号、27)

- 人はテクノロジーに時間を無駄に使うことを正当化するのに、どのような言い訳をしますか。
- テクノロジーに時間を無駄に費やすことを避けるためには、どのようなことが役立つでしょうか。
- テクノロジーを賢く使うためのあなたの取り組みに、どのように主にも携わっていただくことができるでしょうか。

セクション2 良いメディアを選ぶ

- あなたは日ごろ、どのようなメディアを選択していますか。

- メディアを選択する経験から学んだことで、天の御父とイエス・キリストの近くにとどまるために役立つことは何ですか。

教義と聖約50：23-24；信仰箇条1：13；モロナイ7：12-17を読み、善いものと悪いものを見分けるのに役立つ真理を見つけてください。

- これらの聖句の中に、どのような真理を見つけられますか。

(幾つかの真理の中から、次のようなことを見つけるとよいでしょう：人を教化し、善を行うように勧めるものは、神から出ている。)

- 使用するメディアを選ぶときにこの真理を応用すると、どのような益があるでしょうか。

デビッド・A・ベドナー長老は、自分の使うメディアについて、次のように自問するよう勧めています。



「様々な科学技術やメディアを活用することによって、生活で聖霊を常に伴侶とすることを促しているでしょうか、それとも妨げているでしょうか。」(デビッド・A・ベドナー「現在のことをありのままに」

『リアホナ』2010年6月号、29参照)

- メディアを選ぶときに、どうすれば聖霊を招くことができるでしょうか。
- 救い主からあなたを遠ざけるメディアを避けるには、どのようなことが役立ちますか。

末日聖徒

イエス・キリスト
教会